

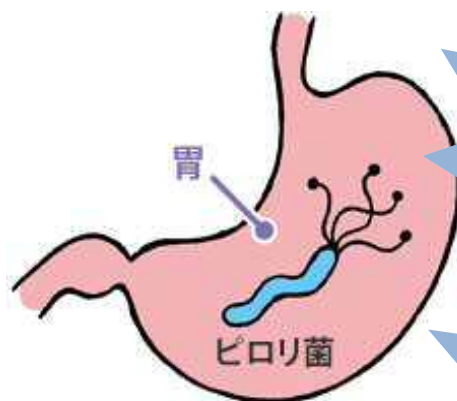
限定

40歳

受付中

ピロリ菌検査で胃がんリスクを軽減

*** ピロリ菌（ヘリコバクター・ピロリ）とは ***



ピロリ菌は胃にとりつき、炎症を起こす細菌です。胃潰瘍・胃がん等の危険因子になります。

特に50歳以上の人で感染率が高く、ピロリ菌感染者が胃がんになるのは1~2%とされています。



ピロリ菌検査の結果が陽性となり、医療機関を受診した人の約76%*が除菌に成功！胃がんリスクが軽減！

*令和4年度実績

*** お得な料金で検査できます ***

新潟市のピロリ菌検査は新潟市国保特定健診又は新潟市胃がん検診（胃内視鏡検査）とセットの検診となります。

新潟市国民健康保険に加入の場合

特定健診とセット

1,000円

または

胃内視鏡検査とセット

1,000円

その他の保険に加入の場合

胃内視鏡検査とセット

1,000円

市の助成がない場合

胃内視鏡検査とセットで最大約

17,000円

検診方法 血液検査

セットで受けた検診結果と一緒にお知らせします

検診結果 陽性の場合

- ・・・除菌治療について医師に相談しましょう。
- また定期的に胃がん検診を受けましょう。

陰性の場合

- ・・・定期的に胃がん検診を受けましょう。

以下の方はこの検診を受けることができません。

注意事項

- ・胃の手術を受けた方（胃がんで内視鏡にて切除した人も含む）
- ・過去にピロリ菌の除菌をしている方
- ・新潟市国保以外で、職場で胃がん検診を受ける機会のある方

定期的な胃がん検診が大切

検査結果が陰性でも、陽性でピロリ菌の除菌が成功しても、胃がんを発症するリスクはゼロにはなりません。定期的に胃がん検診を受けましょう。